

嫌気培養用輸送容器変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、嫌気培養用輸送容器は、テルモ製の「ケンキポーター」を用いていますが、テルモより、2024年9月の在庫出庫分をもって販売終了となると連絡を受けました。今後は、弊社の在庫が無くなり次第、栄研化学製の「シードチューブⅡ‘栄研’」に変更させていただきます。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

■対象項目/変更内容

[9003]嫌気性培養 ※詳細は2、3頁を参照ください。






■変更期日

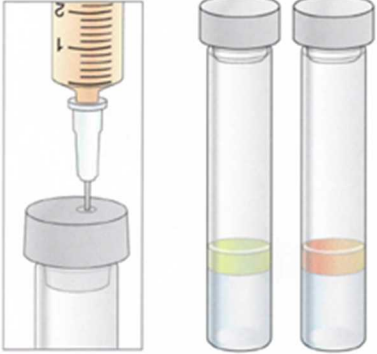


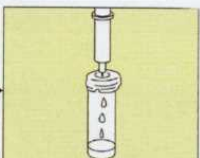




●2025年2月頃、ケンキポーターの在庫が無くなり次第変更させていただきます。

以上

■対象項目/変更内容

頁	項目コード	検査項目名	変更内容	新	旧
210	9003	嫌気性培養	備考	容器 専用の培地付スワブまたはシードチューブⅡをご利用下さい。	容器 専用の培地付スワブまたはケンキポーターをご利用下さい。

頁	項目	変更内容	新	旧
219	主な微生物輸送培地・容器	容器	シードチューブⅡ 	ケンキポーター 
220	【ケンキポーターの取り扱い方】	表題 (取扱い)	【シードチューブⅡの取り扱い方】 ※詳細は、3頁参照	【ケンキポーターの取り扱い方】
276	容器一覧	34	販売終了	
		35		

頁	変更内容	
220	新	<p style="text-align: center;">■使用方法</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p style="text-align: center;">液体検体（穿刺液、消化液等）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 穿刺部（ゴムキャップ上の小円）を消毒用アルコール綿等で消毒します。 ② 注射針を穿刺部に垂直に穿刺し、液体検体を注入します。 ③ チューブラベルを貼付し輸送してください。 ④ 検体は速やかに検査してください。 やむを得ず保存する場合は、冷所保存してください。  </div> <div style="width: 48%;"> <p style="text-align: center;">固形検体（膿、糞便、組織片等）</p> <ol style="list-style-type: none"> ① ゴムキャップを消毒用アルコール綿等で消毒します。 ② ゴムキャップをはずし、固形検体を入れます。検体は寒天の奥まで挿入してください。 (注) 綿棒は長さ 7cm まで入ります。 それ以上のものは、切断してください。 ③ ゴムキャップを速やかにしっかり閉めます。 ④ チューブラベルを貼付し輸送してください。 ⑤ 検体は速やかに検査してください。 やむを得ず保存する場合は、冷所保存してください。  </div> </div>
	旧	<p>【ケンキポーターの取り扱い方】</p> <div style="display: flex; flex-direction: column;"> <div style="margin-bottom: 10px;"> <p>① 液体検体の場合 (胸水、腹水、尿、穿刺液など)</p>  <p>消毒用アルコール綿などを用いて穿刺部を消毒する。</p>  <p>消毒液が完全に乾機してから注射針を刺し、検体を注入する。</p>  <p>冷蔵保存する。</p> </div> <div> <p>② 固形状検体の場合 (便、膿、組織など)</p>  <p>容器は立てたままの状態では注意深くゴムキャップを外す。 (無風状態が理想)</p>  <p>速やかに(5秒以内)検体を入れる。</p>  <p>直ちにゴムキャップをかぶせて栓をする。</p> </div> </div>